

# 2015年度経営プラン Q3フォロー

2016年2月4日

古河電気工業株式会社

取締役 財務・調達本部長 荻原 弘之

## 将来情報についての注意事項

この資料に記載されております売上高及び利益等の計画のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、当社グループの各事業に関する業界の動向についての見通しを含む経済状況、ならびに為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因について、現時点で入手可能な情報をもとにした当社グループの仮定及び判断に基づく見通しを前提としております。

これら将来予想に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しており、例として以下のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- ・米国、欧州、日本その他のアジア諸国の経済情勢、特に個人消費及び企業による設備投資の動向
- ・米ドル、ユーロ、アジア諸国の各通貨の為替相場の変動
- ・急速な技術革新と当社グループの対応能力
- ・財務的、経営的、環境的な諸前提の変動
- ・諸外国による現在及び将来の貿易規制等
- ・当社グループが所有する有価証券等の時価の変動

従いまして、実際の売上高及び利益等と、この資料に記載されております計画とは大きく異なる場合があることをご承知おき下さい。なお、当社グループは、この資料の本リリース後においても、将来予想に関する記述を更新して公表する義務を負うものではありません。

## 著作権等について

この資料のいかなる部分についてもその著作権その他一切の権利は、古河電気工業株式会社に帰属しており、あらゆる方法を問わず、無断で複製または転用することを禁止します。

古河電気工業株式会社

**1. 2015年度 第3四半期概況**

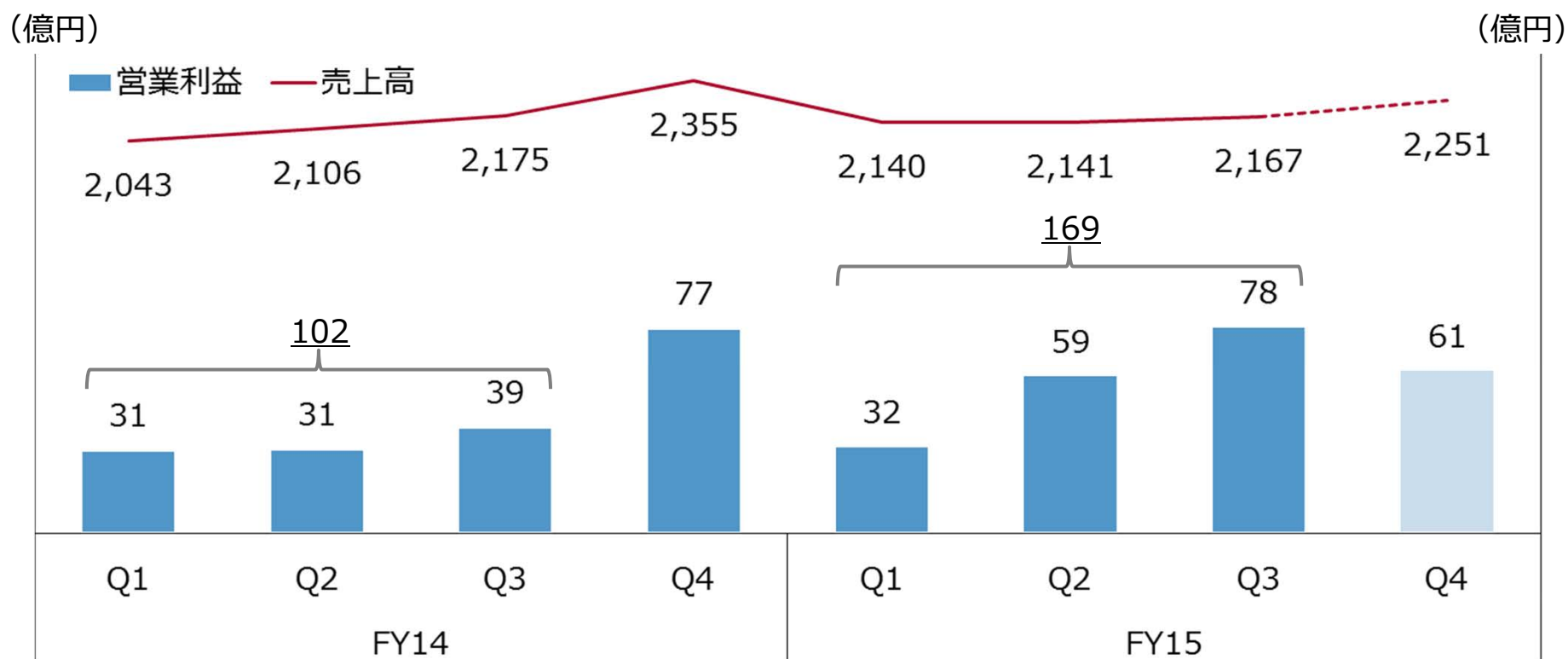
**2. セグメント別概況**

**3. 2015年度 業績予想**

**Appendix**

# 1. FY15Q3決算…概況

- FY15Q3累計営業利益：169億円（前年同期は102億円）
  - グローバルでの通信インフラ関連や、金属事業の着実な改善などにより大幅増益を達成



# 1. FY15Q3決算…要約P&L

(単位：億円)

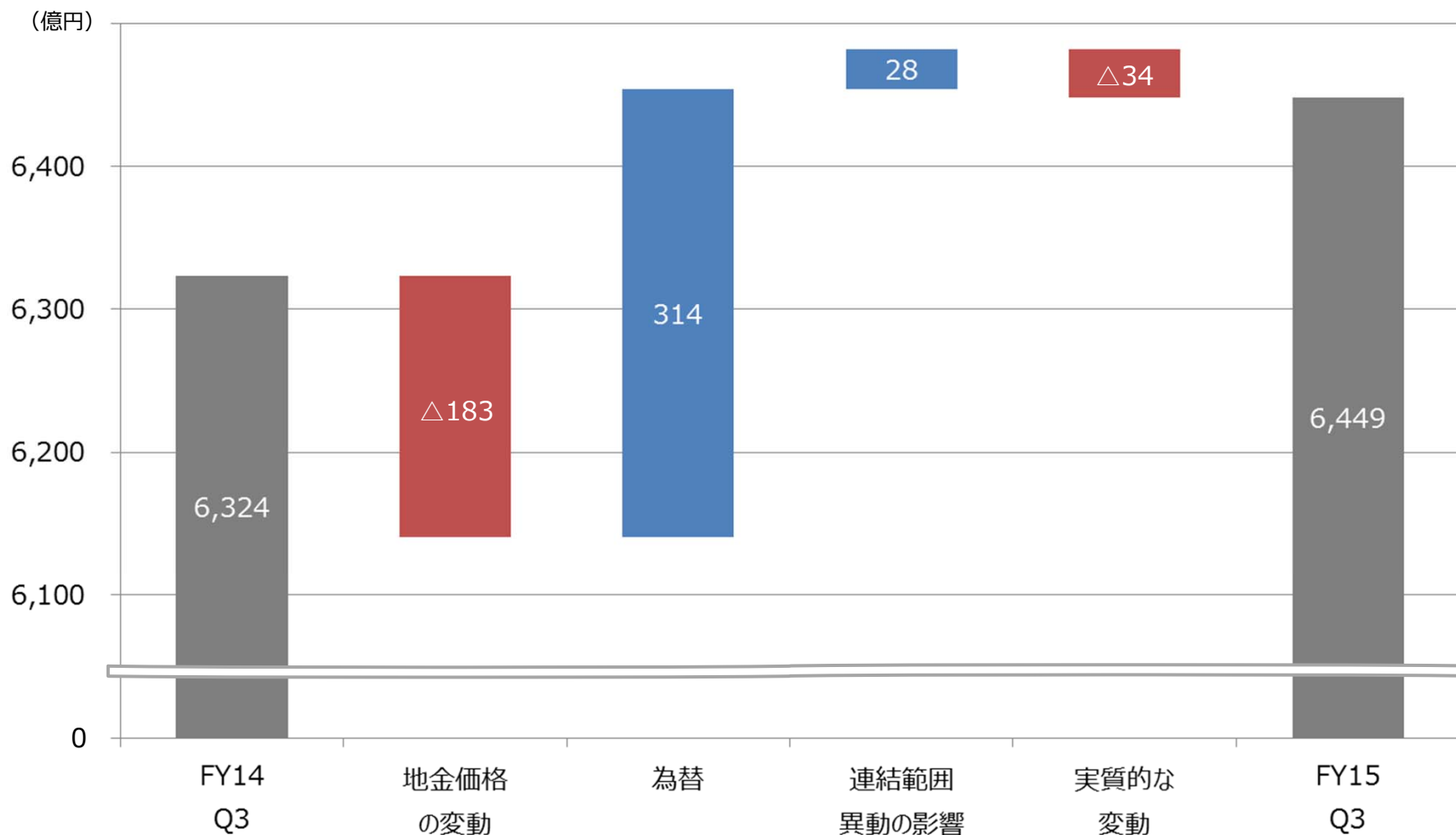
	FY14Q3		FY15Q3		前同比増減	
	a	b	c	d	c-a	d-b
売上高	6,324	2,175	6,449	2,167	125	△ 8
(率)					2.0%	-0.4%
営業利益	102	39	169	78	67	38
(率)					65.9%	96.5%
持分法投資損益	22	12	13	8	△ 9	△ 4
為替損益	2	5	△ 12	△ 6	△ 14	△ 11
経常利益	122	50	163	83	41	33
(率)					33.6%	65.7%
特別損益	△ 48	△ 15	△ 29	△ 13	19	2
法人税等	30	14	51	18	20	4
非支配株主に帰属する当期純利益	16	6	22	11	6	5
親会社株主に帰属する当期純利益	27	16	61	42	34	26
(率)					123.3%	162.2%

# 1. FY15Q3決算…要約B/S

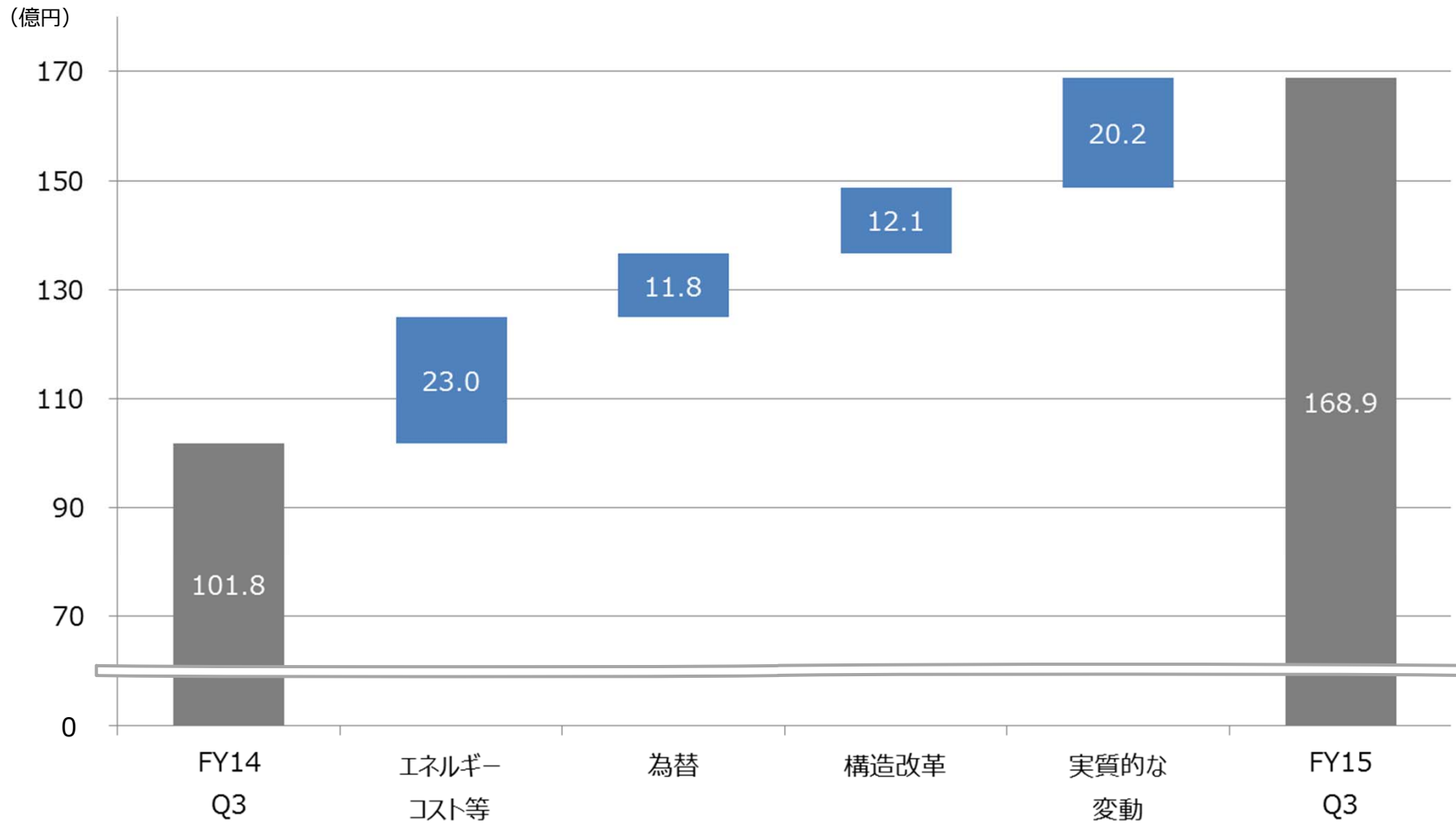
(単位：億円)

	14Q3末	14Q4末	15Q1末	15Q2末	15Q3末	増減
	a	b	c	d	e	e-b
総資産	7,650	7,341	7,331	7,079	7,131	△ 210
有利子負債	3,105	2,745	2,929	2,818	2,729	△ 16
自己資本比率	24.8%	26.0%	25.7%	25.7%	25.7%	-0.3%
D/Eレシオ	1.64	1.44	1.55	1.55	1.49	0.05
総資産回転率 (年換算売上高／総資産)	1.10	1.18	1.17	1.21	1.21	0.03
ROA (年換算経常利益／総資産)	2.1%	2.5%	1.9%	2.2%	3.0%	0.5%
ROE	-	4.0%	-	-	-	-

# 1. FY15Q3決算…売上高増減要因分析



# 1. FY15Q3決算…営業利益増減要因分析



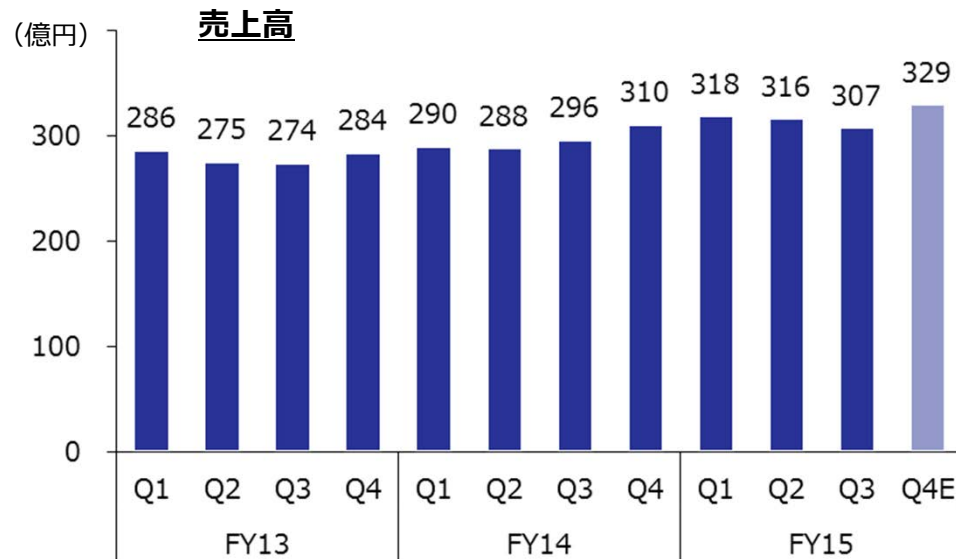


# 1. セグメント別売上高及び営業利益予想

(単位：億円)

上段：売上高 下段：営業利益	FY14 実績	FY15 前回予想	FY15 今回予想	前期比 増減	前予比 増減	15Q3 実績	15Q4 予想
	a	b	c	c-a	c-b	d	e
情報通信	1,552	1,600	1,600	48	0	395	430
光ファイバ・ケーブル	1,183	1,250	1,270	87	20	307	329
フォトニクス・ネットワーク	369	350	330	△ 39	△ 20	88	100
エネルギー・産業機材	2,932	2,900	2,800	△ 132	△ 100	696	710
電装・エレクトロニクス	3,082	3,300	3,250	168	△ 50	831	835
金属	1,337	1,300	1,250	△ 87	△ 50	297	314
サービス・開発等	535	550	550	15	0	137	149
連結消去	△ 760	△ 750	△ 750	10	0	△ 189	△ 186
売上高	8,678	8,900	8,700	22	△ 200	2,167	2,251
情報通信	57	65	65	8	0	15	20
光ファイバ・ケーブル	32	50	50	18	0	8	13
フォトニクス・ネットワーク	25	15	15	△ 10	0	8	7
エネルギー・産業機材	43	55	60	17	5	22	10
電装・エレクトロニクス	129	125	120	△ 9	△ 5	41	36
金属	△ 49	△ 15	△ 15	34	0	△ 4	△ 2
サービス・開発等	△ 1	0	0	1	0	2	△ 3
連結消去	1	0	0	△ 1	0	0	0
営業利益	179	230	230	51	0	78	61

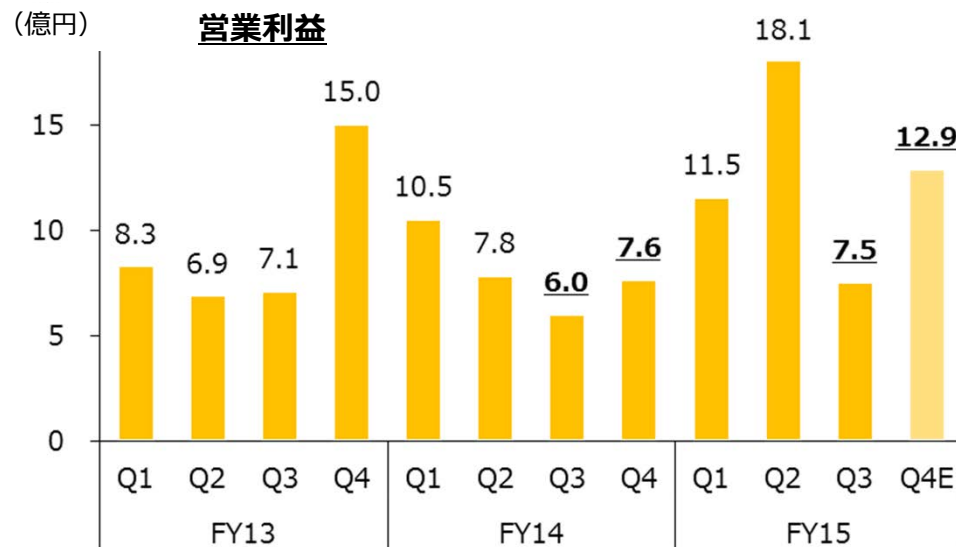
## 2. セグメント別…光ファイバ・ケーブル



### 営業利益 Q3の概況

14Q3⇒15Q3 1.5億円

- ファイバ需要が北米をはじめ各地域で好調
- 国内光ケーブルも集約効果が寄与
- 南米は、アルゼンチンなどが伸びたものの、ブラジルはレアル安と景気悪化で減益

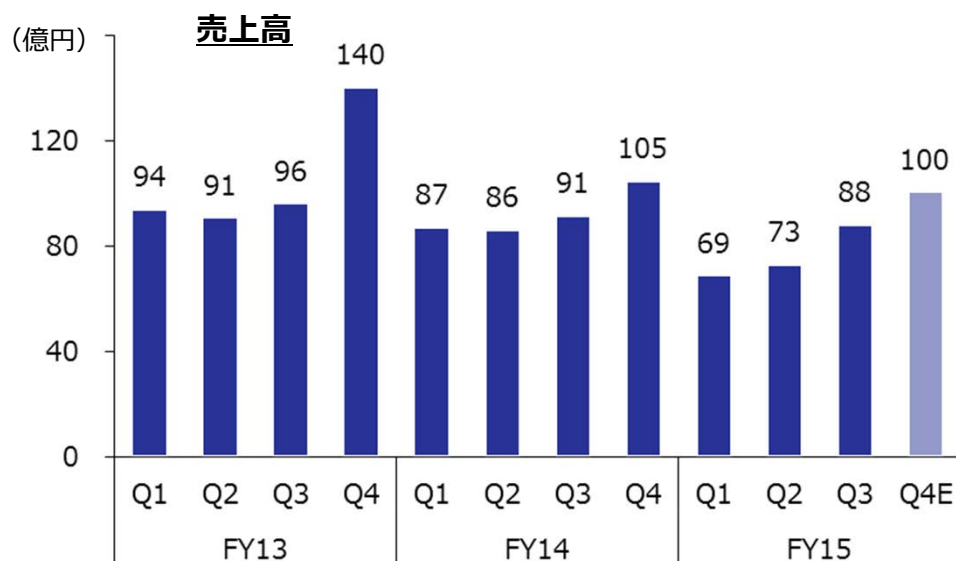


### 営業利益 Q4の見通し

14Q4⇒15Q4予想 5.3億円

- ファイバ需要が引き続き好調
- 高機能ファイバの売上も寄与
- ブラジルは低迷

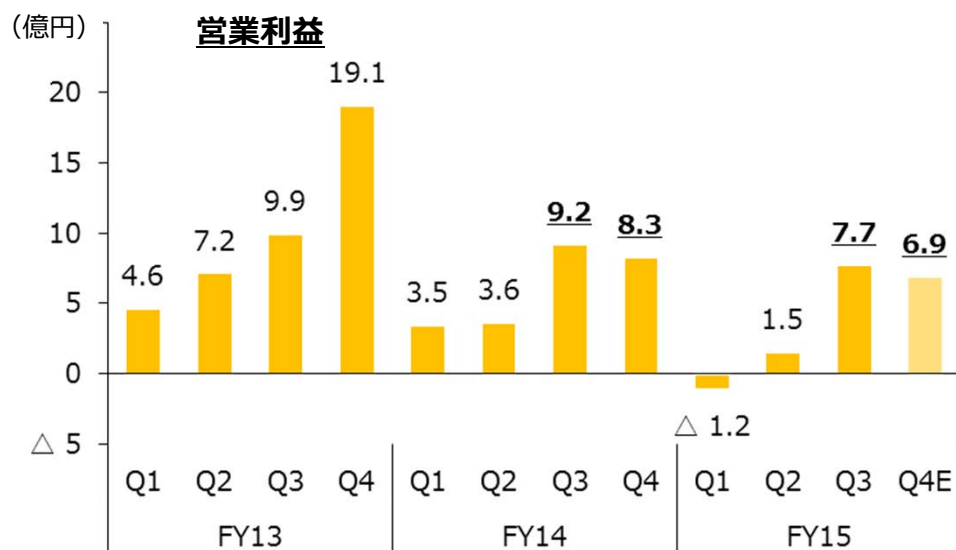
## 2. セグメント別…フォトニクス・ネットワーク



### 営業利益 Q3の概況

14Q3⇒15Q3  $\triangle 1.5$ 億円

- タイにおける携帯電話関連工事の需要が終息
- デジタルコヒーレント関連製品の売上が伸長

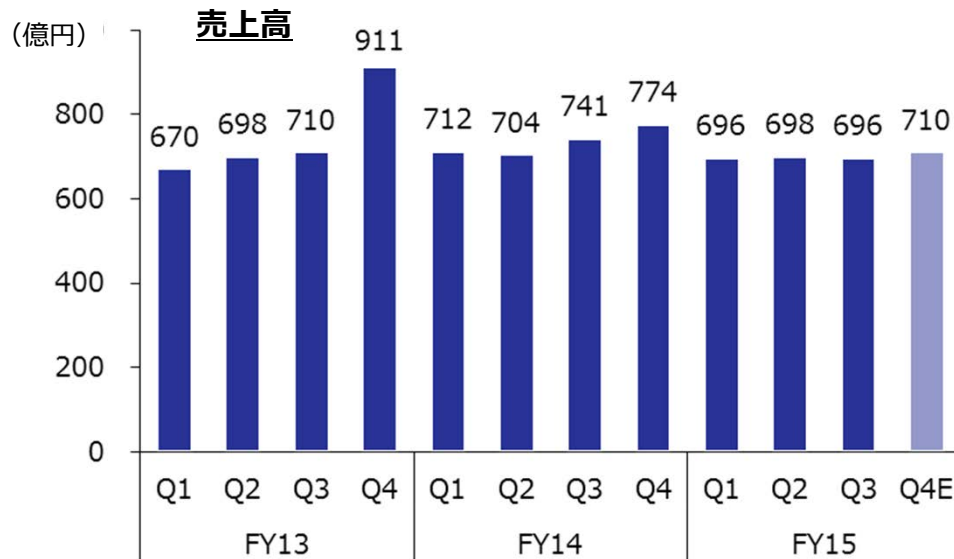


### 営業利益 Q4の見通し

14Q4⇒15Q4予想  $\triangle 1.4$ 億円

- タイにおける携帯電話関連工事の需要が終息
- デジタルコヒーレント関連製品の好調継続

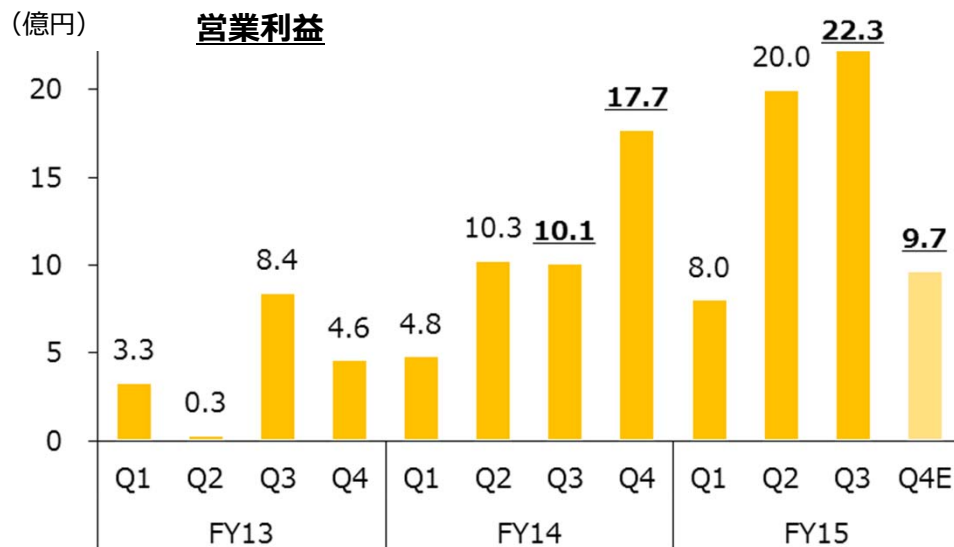
## 2. セグメント別…エネルギー・産業機材



### 営業利益 Q3の概況

14Q3⇒15Q3 12.2億円

- 半導体製造用テープがスマートフォン需要にデータセンター用途も加わり売上増
- 電力会社の維持更新投資の回復で、送変電部品が好調
- 機器用電線等の需要も引き続き堅調

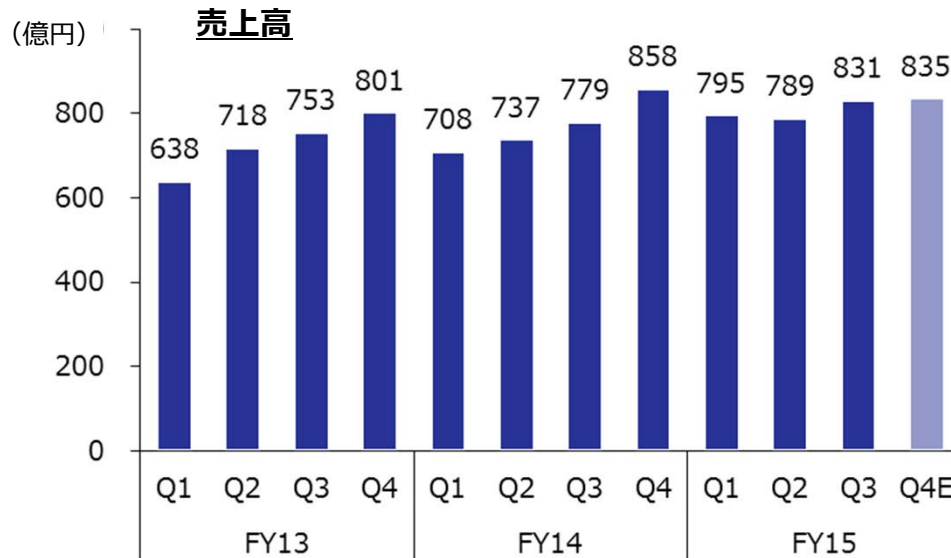


### 営業利益 Q4の見通し

14Q4⇒15Q4予想 △8.0億円

- 高圧電力ケーブルの売上が低調
- 国内建設電販市場の需要が不透明
- 半導体製造用テープの好調継続

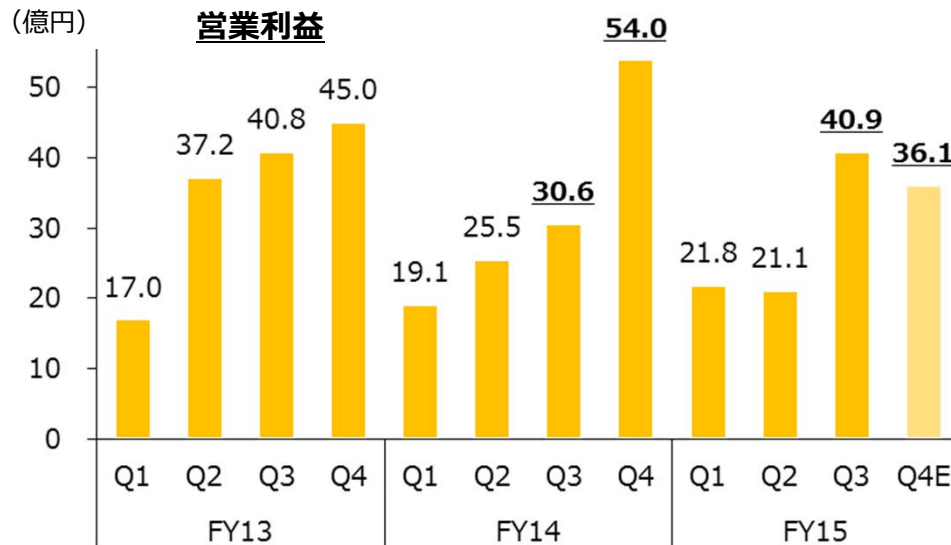
## 2. セグメント別…電装・エレクトロニクス



### 営業利益 Q3の概況

14Q3⇒15Q3 10.3億円

- 自動車部品は、メキシコ拠点での一時的なコスト増があったものの、主力車種のモデルチェンジ後の反動増などで増益
- 電池は、国内新工場稼働による生産性改善などで増益
- サーマル・電子部品が、サーバー向け売上増で増益

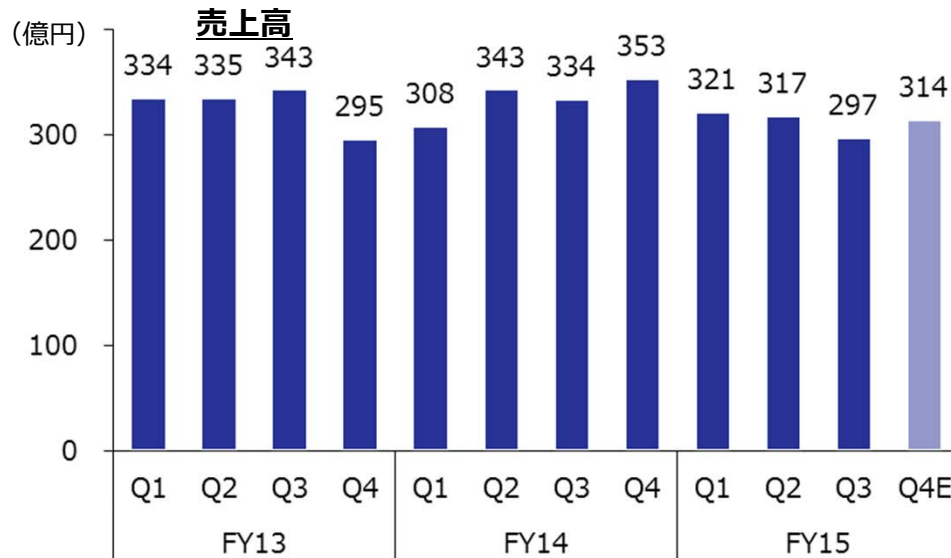


### 営業利益 Q4の見通し

14Q4⇒15Q4予想 △17.9億円

- 自動車部品が、メキシコ拠点のコスト増に加え、中国市場の減速などで減益
- エレクトロニクス市場の冷え込みによる悪化を懸念
- 電池は暖冬の影響を懸念

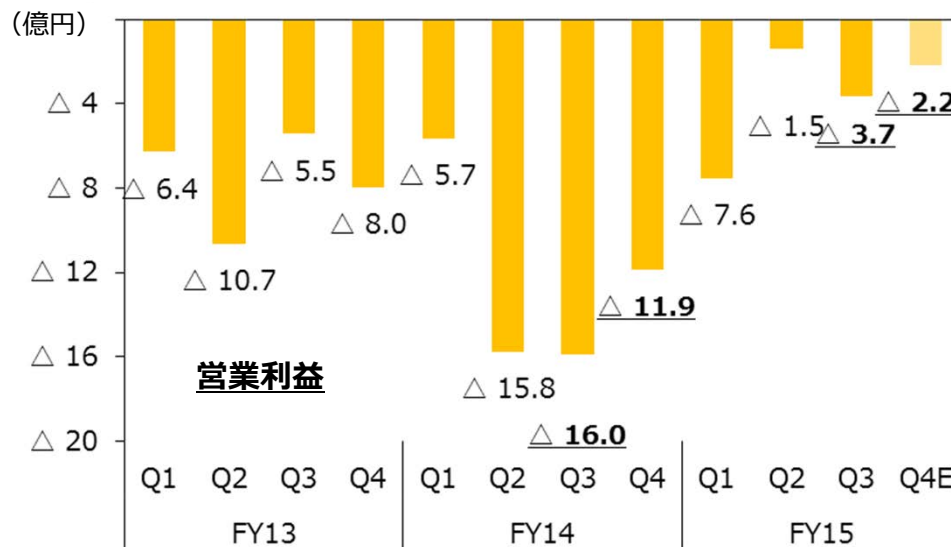
## 2. セグメント別…金属



### 営業利益 Q3の概況

14Q3⇒15Q3 12.2億円

- 銅条は、昨年1月の一貫生産再開から順調に生産量を増やし、回復継続
- 銅箔は、国内から台湾への製造移管の進展などで改善



### 営業利益 Q4の見通し

14Q4⇒15Q4予想 9.7億円

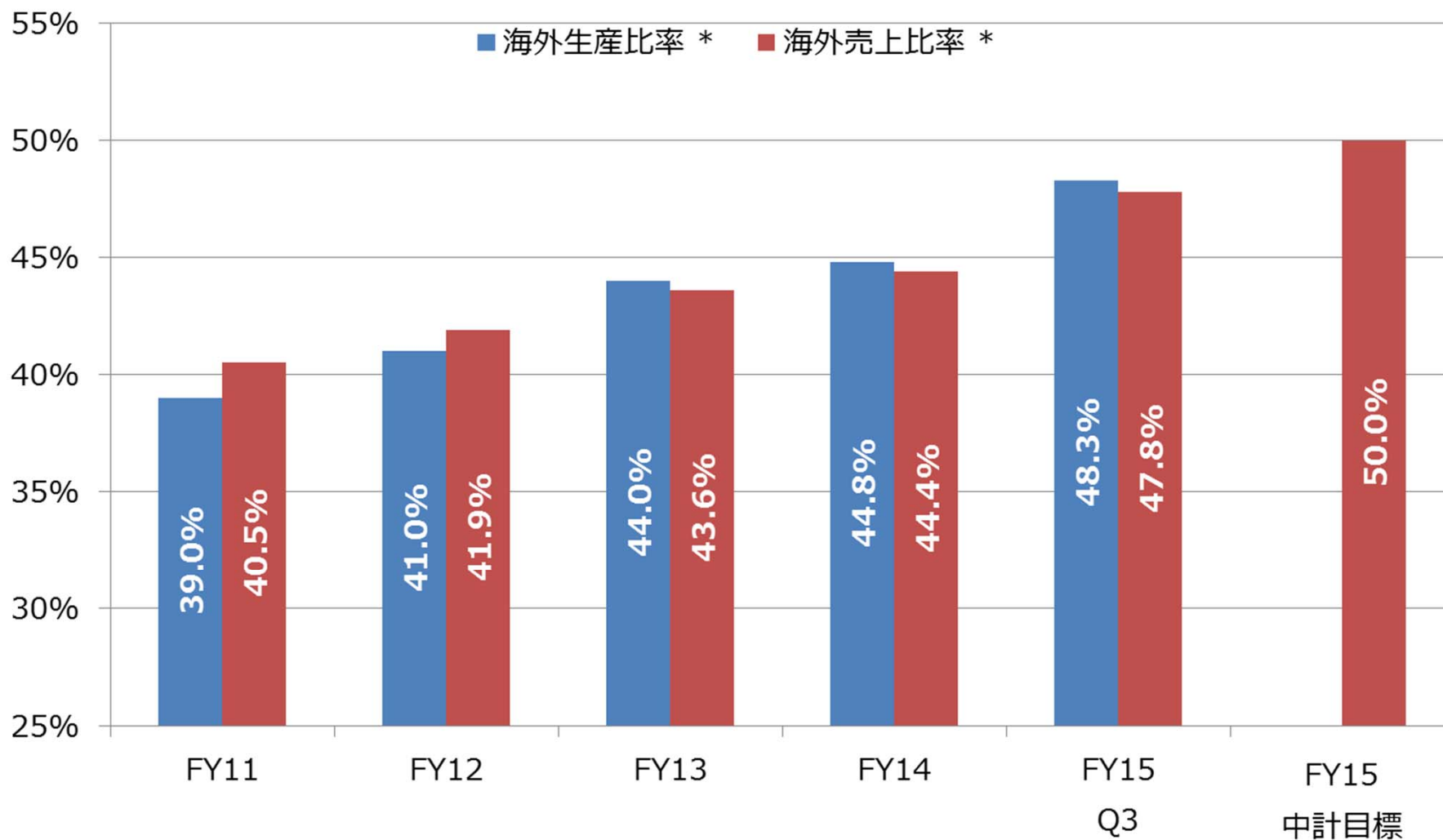
- 銅条は、引き続き生産量増が寄与
- 銅箔も、台湾への製造移管に加え付加価値商品の構成比増で改善

### 3. FY15Q4業績予想

(単位：億円)

	FY14		FY15予想		前同比増減	
	a	Q4 b	c	Q4 d	c-a	Q4 d-b
売上高	8,678	2,355	8,700	2,251	22	△ 103
(率)					0.3%	-4.4%
営業利益	179	77	230	61	51	△ 16
(率)					28.7%	-20.6%
持分法投資損益	19	△ 3	-	-	-	-
為替損益	△ 1	△ 3	-	-	-	-
経常利益	186	64	230	67	44	3
(率)					23.7%	4.7%
特別損益	△ 24	24	△ 32	△ 3	△ 8	△ 27
法人税等	67	36	-	-	-	-
非支配株主に帰属する当期純利益	21	6	-	-	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	74	46	100	39	26	△ 7
(率)					36.0%	-16.0%

# Appendix…生産及び売上の海外比率推移



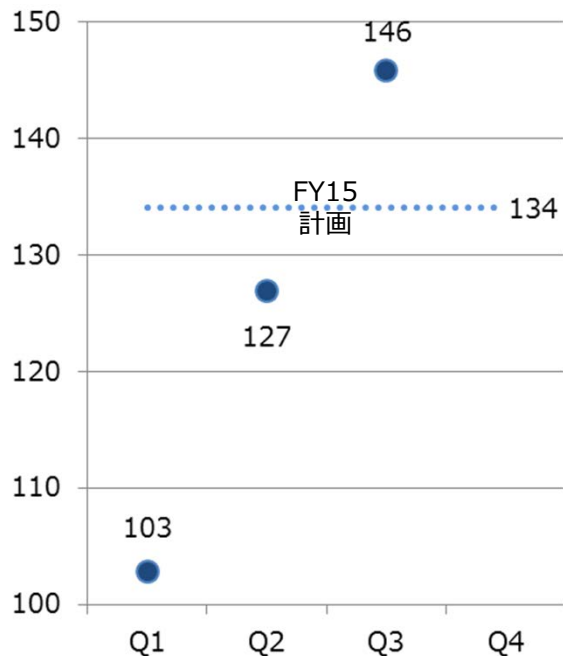
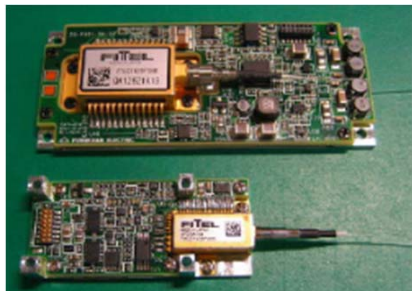
(注：海外生産比率及び海外売上比率は、それぞれ旧古河スカイを控除し算出)



# Appendix...戦略製品と売上数量推移

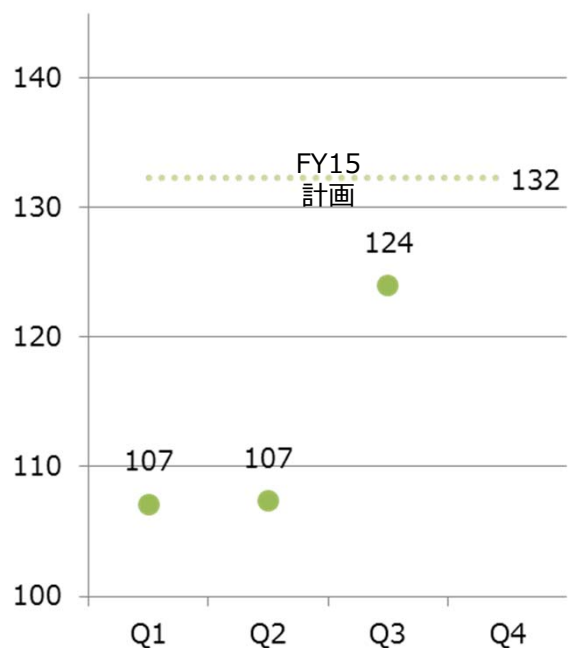
## ITLA/FBT

デジタルコヒーレント通信用集積型信号光源



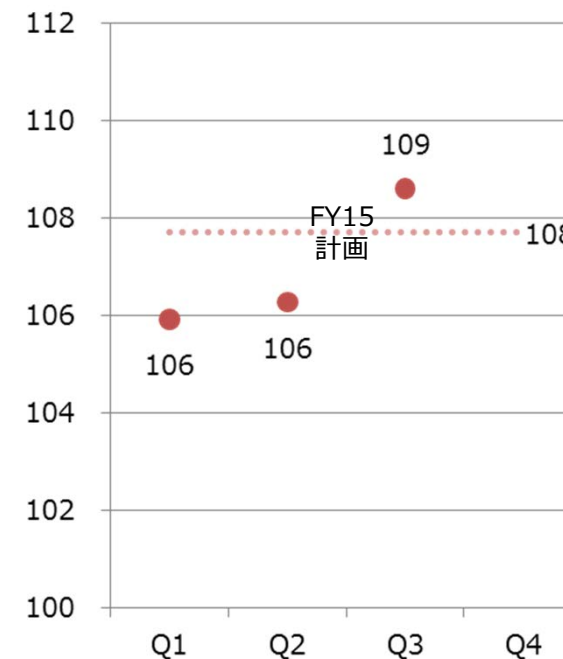
## BSS

車載バッテリー状態検知センサー



## SRC

車載エアバッグ用コネクタ



(注：各製品ともFY14実績を100とする指数)